

SSKW NPO法人

横浜マックニュースレター

横浜マックは、アルコール・薬物依存症者の回復と社会参加を支援します。 2023年11月16日
横浜マックのいろいろな話題はネットで「横浜マック」で検索してね。

10/11（水）に、約3年半ぶりに泉の森公園にて横浜マックバーベキュー会を開催することが出来ました。コロナ以前は、毎年5月頃に泉の森公園で開催していた横浜マックバーベキュー会ですが、新型コロナの影響で3年にわたって中止になっていました。今年は新型コロナも落ち着き、それでも5月の開催はまだ判断が出来ず、季節を変えて10月の開催になりました。また、新型コロナもまだ完全におさまってはならず、感染拡大のリスクもまだ考慮する必要がある、ということで、今回は残念ながら外部のOB/OGやAAメンバー、関係者の方々にはお声掛けをせず、利用者と職員の内輪で例年の半分くらいの規模での開催となりました。

当日は見事に晴れて秋風も涼しい、とても良いバーベキュー日和に恵まれました。調理班と火起こし班に分かれて10時から準備を始めたのですが、調理の準備も火起こしも思いの外早く準備が終わってしまい、11時くらいから焼き始める予定が10時40分くらいから肉を焼き始めてしまって、肉と野菜と焼きそばが飛び交い、12時30分には予定よりもかなり早くみんな満腹になってしまいました。待てないのが依存症者らしいですね。みんなで焼いてみんなでお腹いっぱい食べて、普段のミーティングでは見られない笑顔で、お酒の無いバーベキューを楽しんでいました。片付けが終わった後にはブルーシートをひいて、横浜マックらしくきちんと一時間ミーティングもしました。

今回はコロナ前のように、OB/OGや関係者の方々にもお越し頂いてもっと賑やかにバーベキュー会を楽しめたらな、と思いました。その際には是非、横浜マックのバーベキュー会にお越し下さい。



数年ぶりに、赤い羽根共同募金の活動をできるようになりました。コロナ禍での活動自粛の中、思った様な野外でのプログラム活動を取り入れる事が難しいのも落ち着き、横浜マックとしての活動も少しずつですが従来のプログラムに戻りつつあります。赤い羽根共同募金活動も数年ぶりに再開する事ができたことをとても嬉しく思います。今後も積極的に参加できれば幸いです。



10月4日（水）
二俣川駅周辺での赤い羽根共同募金活動の様子です。

：募金をしてくれた人への感謝の気持ち。
：大きな金額を入れてくれた人もいて嬉しかった。：声を合わせた方がいいかなと思った。
その日参加してくれた仲間の声です。



日頃からの横浜マックへのご支援に厚く御礼申し上げます。

本年5月には共同募金会の助成金を受けて新マック号購入するに際し、必要な自己資金の応援をお願い致しましたが、多くの方々よりご支援を頂きましておかげさまで先日、新しい車を発注致しました。

来年からは安心して新しい車で利用者さんの支援に役立てることが出来ます。ご協力をありがとうございました。

この度11月のニュースレターに例年通り郵便振替用紙を同封させていただきました。コロナ以降、なかなか新規利用者が増えることがなく、厳しい運営が続いております。ご都合の良いときに本年度の年会費、ご寄付をご送金いただければありがたく存じます。よろしくお願い致します。（すでに本年度の年会費を送金頂きました方には申し訳ありません。）

9月10日（日）サンパール荒川にて開催されたワン・ステップセミナーで仲間の話を聞いて、その時感じ、思ったことを感想文という形で伝えてもらいます。

ワン・ステップセミナーに参加して M/K

9月10日にサンパール荒川で行われた、ワンステップのステップセミナーに参加しました。約半年前の3月16日にも、山谷マック四十周年記念セミナーで同じ会場に来ました。その時の私は、セミナーの総てにイラついていて、頂いた手作りの記念品のストラップを御手洗いのゴミ箱に投げ棄てました。思い直して再び拾い上げたそれには、「行動」と書かれていました。今思うと、それらの行動は、自我を棄てて靈的な成長を求めていく生き方を目指す為のイニシエーションだったのかもしれない。

今回のそれぞれのスピーチを聞いて驚いたのは、どの話も自分自身の事のように感じた事です。似たような体験が、実際にあってもなくても。通って来た道はまるで違うのに、彼らの痛みや言わんとしている事が分かるのです(もちろん主観です)。これは、神様の言葉が人を通じて語られているからかなと思います。

今回のセミナーに参加して、私は大きな愛に触れられたような気持ちになりました。励まされ、暖められる想いです。「行動」のストラップはずっと部屋の鍵に付けています。スピーカーの皆さん、ワンステップの皆さん、ありがとうございました。

10月30日（月）

ふれあいスポーツ大会での卓球大会の様です。



お気楽の会 10月の俳句

兼題 「音・京」 または自由

特選

虫の音もいつぞや細く秋深し 藤田

京の秋静かに響く鐘の音 順

ショーウィンドー紅葉映すや万華鏡 実祥

京急に乗って見に行く秋の海 空知

朝起きて秋の日だまりまぶしくて すがわら

台風の過ぎし川面や夫婦鴨 山田

紅葉持り音立てながらお出迎え 志夢

網焼きの脂爆ぜたる火の秋刀魚 緑青

秋高し駆ける足音タイワンリス 俊貴

琵琶の音や平安京の秋深し 乃無燐

すきま風木枯らしの音毛布出す 岩

トントロと秋の音色に胸踊る 並

仲間うち打ち上げ花火音響く なんなん

虫の音我が心音と競いたい 幸千

やっとかめ川の音する秋晴か ドラニヤン

笛の音ラガーの涙ノーサイド 菜夫

月光の音無き音に秋更くる 行雲

★10月会費・献金者 献品者★

堀川 源、園田 嘉和、日本キリスト教会鶴見教会横浜マックを支援する会（敬称略、順不同）

その他匿名の方々に会費、献金、献品を頂きました。ありがとうございました。

★12月予定★

- 12月 1日（金）よしの病院メッセージ
- 12月 2日（土）みのわマックステップセミナー
- 12月 22日（金）神奈川病院メッセージ
- 12月 25日（月）神奈川合同クリスマス会

令和5年10月利用者報告								
所属	新規利用者	継続利用者	合計	利用者合計				
				男性	女性	合計		
病院	神奈川病院	0	4	4				
	久里浜医療センター	0	1	1	12	4		16
	精神医療センター	0	0	0	利用者年齢別内訳			
					10代	20代	30代	40代
					0	0	1	3
施設				50代	60代	70代	合計	
	まゆの家	1	2	3	8	4	0	16
	いしずえ	0	5	5	修了者内訳			
	GHわおん	0	1	1	就労	AA	その他	合計
	GH日向台	0	1	1	0	0	0	0
					中途退所者内訳			
	福祉保健センター	0	1	1	就労	他施設	その他	合計
ネット	0	0	0	0	0	0	0	
知人	0	0	0					
その他	0	0	0					
合計	1	15	16					

会員募集のお知らせ

横浜マックは、アルコール・薬物等依存症者の社会参加を支援します。依存症は本人だけの問題に終らず、周りの人々を巻き込んでいく病気です。一人の依存症者の回復は、その周りで苦しんでいる人々を救うことでもあります。皆様方からの支援金は横浜マックにとって大きな収入であり、毎日の事業運営及び依存症の啓発活動の資金として大切に活用させていただきます。皆様、ぜひとも横浜マックを応援してください。

- 正会員 年額一口 12,000円（分割納入可）
- 法人会員 年額一口 50,000円（分割納入可）
- 賛助会員 年額一口 1,000円（3口以上でお願いします）
- 献金 寄付 任意の金額 いつでもありがたく頂きます。

会費・献金の振り込みは下記の口座へお願いします。

郵便局 00240-6-62177 特定非営利活動法人横浜マック

横浜銀行鶴ヶ峯支店 普通 1634881 特定非営利活動法人横浜マック 理事長 宮永 耕

編集人 (NO.367)

特定非営利活動法人横浜マック 理事長 宮永 耕 発行 特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会
〒241-0023 横浜市旭区本宿町91番地6 〒157-0073 東京都世田谷区砧6-26-21
TEL 045-366-2650 FAX 045-366-2651 定価¥100—
<http://yokohama-mac.blue.coocan.jp/>